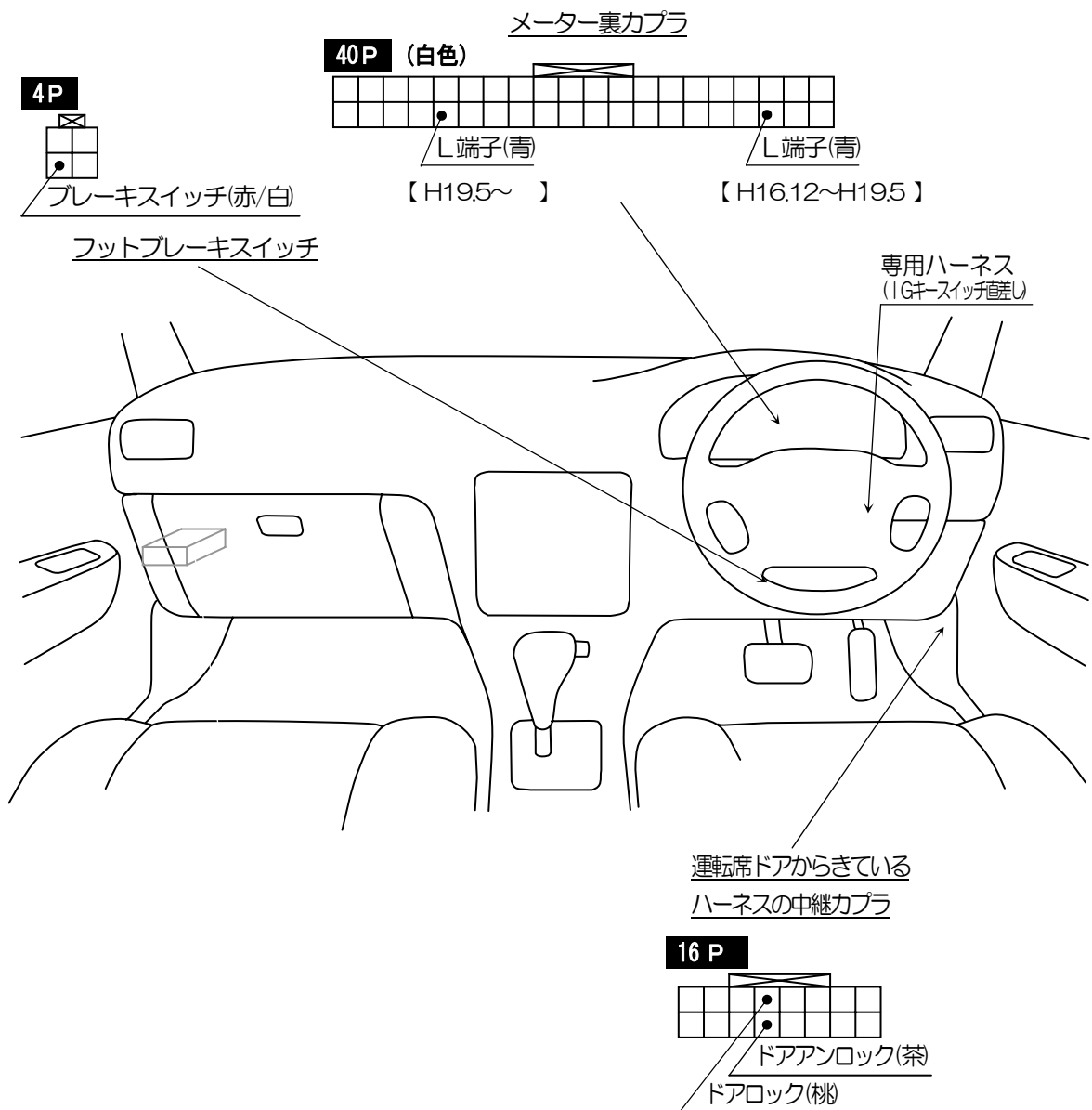


# 車種別接続情報

管理 No. N-0093 (1/6)

メーカー	ニッサン	車体型式	B30
車種	ラフェスタ	年式	H16.12~H23.6
専用ハーネス	N-111 & J-95 (イモビライザー装備車)		

- P-ポジション自動検出機能は**使用できません**。  
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、P-ポジション自動検出の設定(ターボタイマー機能を使用しない場合の設定方法)を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定をOFF**に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)  
\* 次の機種はエンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更してください。  
(VE-E350R, E3600Ltd, E400R, E410R, E420R, E430R, E440R, E450R, E500R, E510R, E520R, E530R, E640V, E700R, E710R, E720R, E740W, E800K, E810K, E55R, E56R, E3, E4, E5, E26, E27, E28, ESL-54R, DCL70ES, DCL80ES)  
\* 次の機種はエンジンスターター特殊制御設定の設定項目が無いため、設定変更は不要です  
(VE-E130R, E133R, E150R, E155R, E300R, E330R,)  
上記に記載の無い取り付け可能な機種は、J-95と組み合わせて使用するとエンジンスターター特殊制御設定の設定が自動的にOFFに変更されるため、設定変更は不要です (エンジンスターター特殊制御設定の変更(操作)を行うと通信エラーとなります)
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
VE-4K\*, キーレスエントリー(A-17SF)標準添付の機種 ⇒ **別売品は必要ありません**。  
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリー-A-17SF が別途必要です。



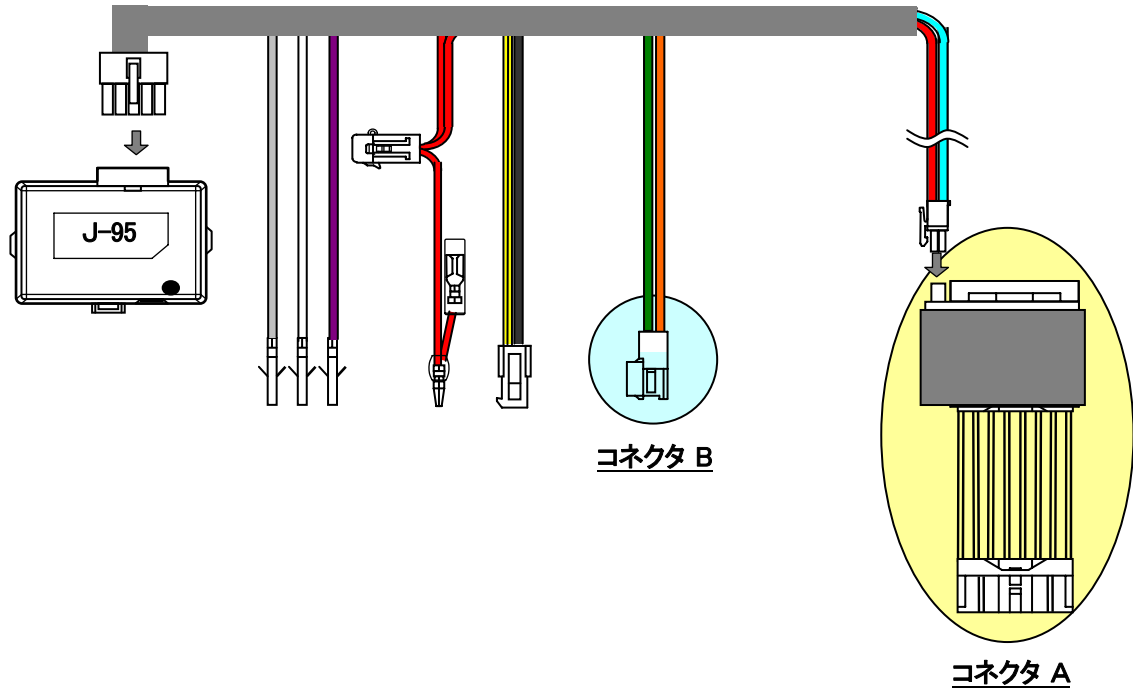
# 車種別接続情報

管理 No. N-0093 (2/6)

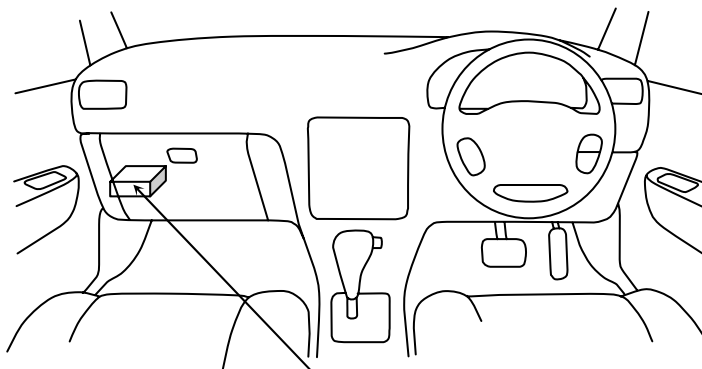
メーカー	ニッサン	車体型式	B30
車種	ラフェスタ	年式	H16.12~H23.6
専用ハーネス	N-111 & J-95 (イモビライザー装備車)		

取り付け作業は、バッテリー (-) 端子を外してから行ってください。

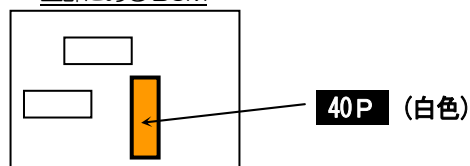
## J-95 コネクタ A、コネクタ B の接続



## コネクタ A の接続方法



グローブボックス  
上部にある BCM



グローブボックスを外し、奥側の上部に BCM ユニットの一部分が見えます。接続先の 40Pin (白色) コネクタも見えます。

BCM ユニットに接続されている 40Pin (白色) コネクタを外し、J-95 のコネクタ A を間に割り込ませ接続します。

J-95 の接続方法は次のページに続きます

YUPITERU

Y11-0808

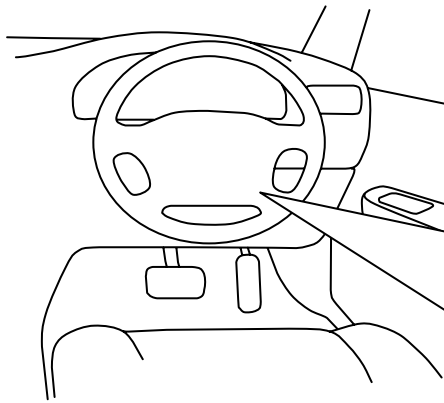
※ 車両によっては、上記の内容と異なる場合があります。取り付けの際は、必ず電圧などの確認を行ってください。

# 車種別接続情報

管理 No. N-0093 (3/6)

メーカー	ニッサン	車体型式	B30
車種	ラフェスタ	年式	H16.12~H23.6
専用ハーネス	N-111 & J-95 (イモビライザー装備車)		

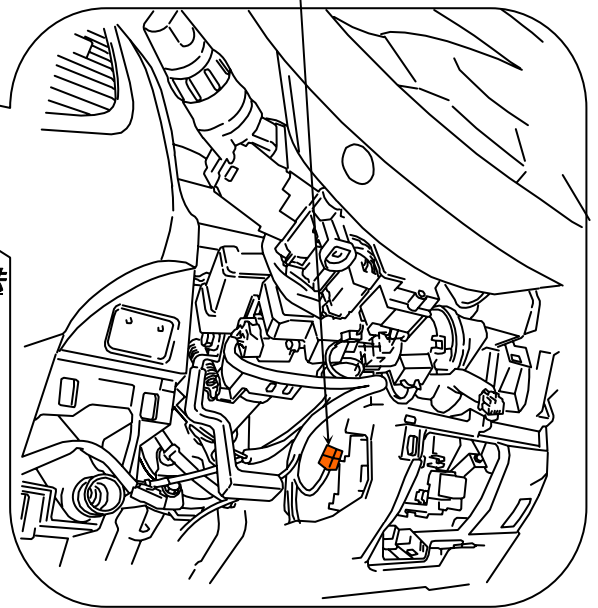
## コネクタBの接続方法



車輻側の 2P 空きコネクタ

2P (白色)

(桃) (青)



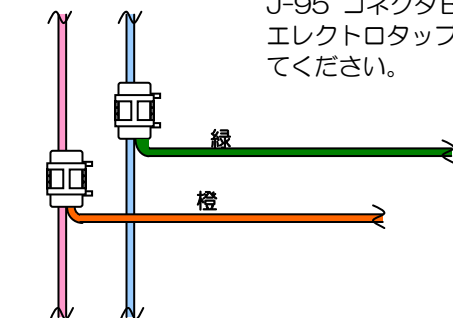
### イモビ対応アダプターJ-95 コネクタB (2P 緑線・橙線)接続方法

コラムカバー、コイン入れ・ヘッドランプレベライザダイヤルの付いたパネルを外します。  
ステアリングシャフトの右横、ブレーキスイッチコネクタの上部の配線(太い配線)にテーピングして2P(白色)の空きコネクタが固定されています。

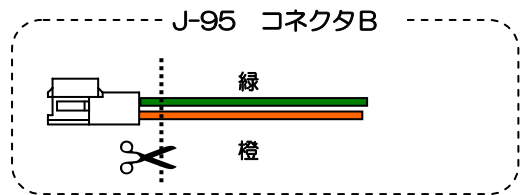
上記、車輻側の2P 空きコネクタとJ-95のコネクタB (2P 緑線・橙線)を接続します。

### 上記、車輻側のコネクタ(2P 白色)が見つからない場合

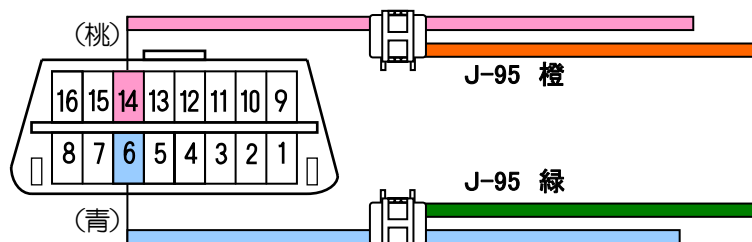
車輻の通信線



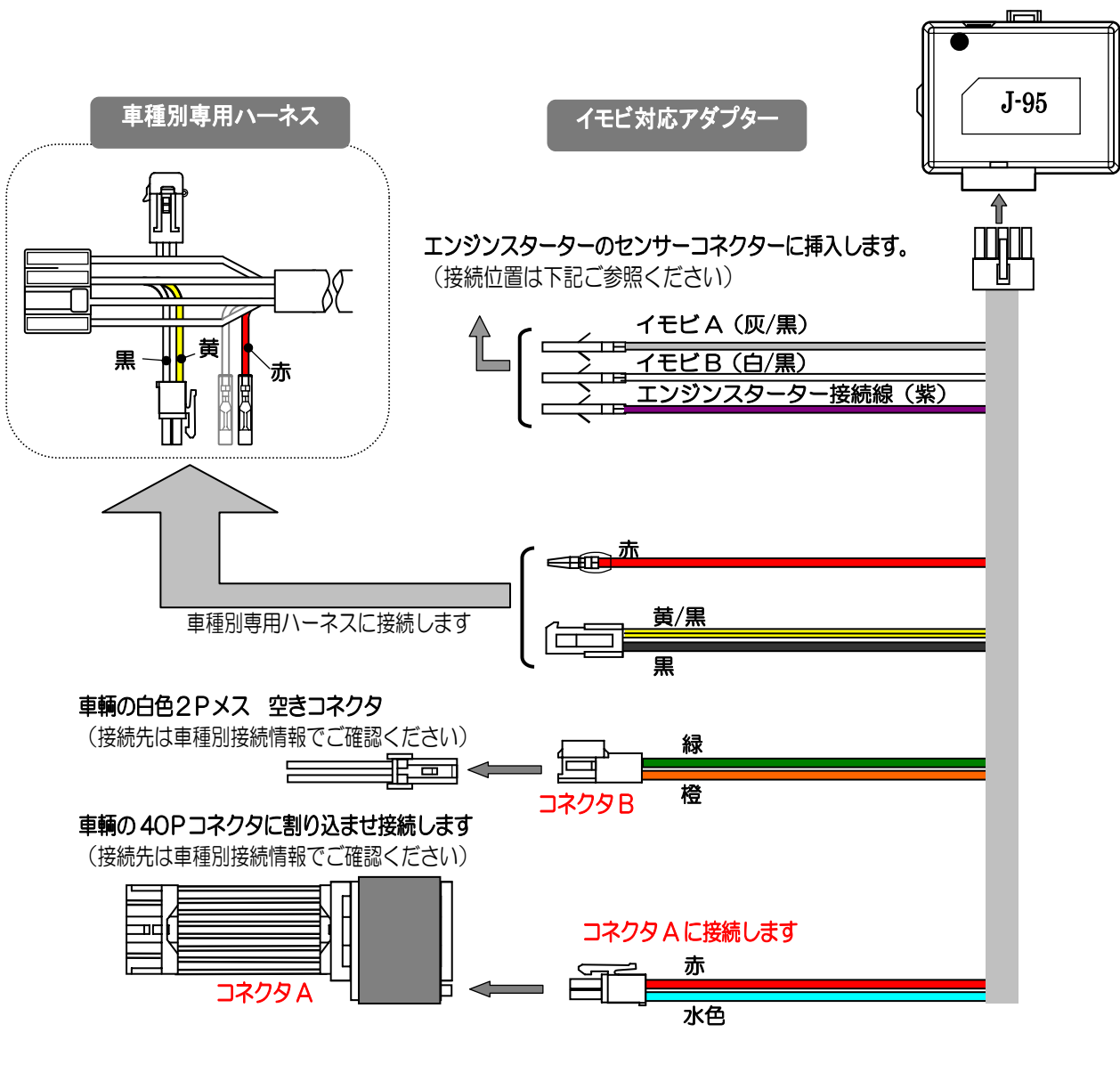
白色 2Pメス 空きコネクタが見つからない場合、車輻の故障診断コネクタへ接続することも可能です。  
J-95 コネクタB (2P 緑線・橙線) のコネクタ部を切断し、エレクトロタップを使用して故障診断コネクタの通信線に接続してください。



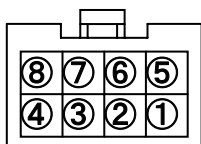
故障診断コネクタ (接合面から見て)



イモビ対応アダプターJ-95と車種別専用ハーネス、エンジンスターターへの接続

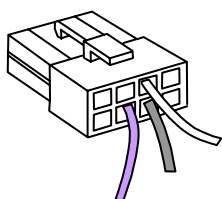


センサーハーネスが8ピンタイプでの接続

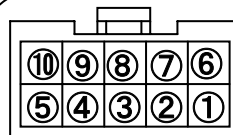


スターターユニットの  
センサーハーネス  
(コネクタ-2) が  
8ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰/黒線を接続します
  - ⑥ 端子…イモビ対応アダプターの白/黒線を接続します
  - ③ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。

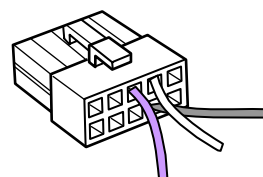


センサーハーネスが10ピンタイプでの接続



スターターユニットの  
センサーハーネス  
(コネクタ-2) が  
10ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰/黒線を接続します
  - ⑦ 端子…イモビ対応アダプターの白/黒線を接続します
  - ⑧ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。



## 1) イモビ対応アダプターJ-95の登録の前に

エンジンスターター、J-95取り付け後は、必ず下記の順にエンジンスターターの設定を行ってください。

### J-95 登録の前に

#### 【エンジンスターターの設定】

##### ● パーキング (P) ・ポジション検出の設定

エンジンスターターのセンサーハーネスから出ている**ブレーキ検出線 (茶)** を車輛のフットブレーキ配線に接続してください。  
その後、下記の操作を行ってください

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング (P) ・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) キーでIGをONにします。  
→約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) シフトレバーを触らず、ブレーキペダルを踏み込みます。  
(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
→ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します  
→ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。

以上で、Pポジション検出完了です

##### ● エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更する

エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更**してください。

\*設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書 (エンジンスターター特殊制御設定の頁) を参照してください。

\*次の機種はエンジンスターター特殊制御の設定項目が無いため、設定変更は不要です

(VE-E130R、E133R、E150R、E155R、E300R、E330R)

以上でエンジンスターターの設定は完了です。引き続き J-95 の登録を行います。

#### 【J-95 の登録】

登録方法は、別紙に記載しています。

